



日本建築家協会(JIA)金曜の会

「詩的構築体と言っていにかしら・・・」

【講師】椎名英三／椎名英三・祐子建築設計

『僕は小さな建築しかやってきていませんが、カッコイイ建築を、素晴らしい建築を、美しい建築を目指してやってきました。そんな建築を詩的構築体と言ってもいいようにも思うのですが、スピードを携えて、現在から過去へと遡及して作品を展覧し、この機会に、自身の生の今を見つめ直したいと思っています。』(椎名英三)



■日 時	2023年9月1日(金)18:30～20:30	■主 催	JIA関東甲信越支部 金曜の会
■開催形式	ハイブリッド開催(リアル／Zoom)	■C P D	2単位
■会 場	JIA館1F「建築家クラブ」(東京都渋谷区神宮前2-3-18)		
■参加費	リアル:1,500円／Zoom:無料		
■募集人数	リアル:30人／Zoom:300人	■協 賛	(株)建築家会館

■参加方法 参加ご希望の方は、下記アドレス又はQRコードにてアクセスし、必要事項を入力しお申し込みください。

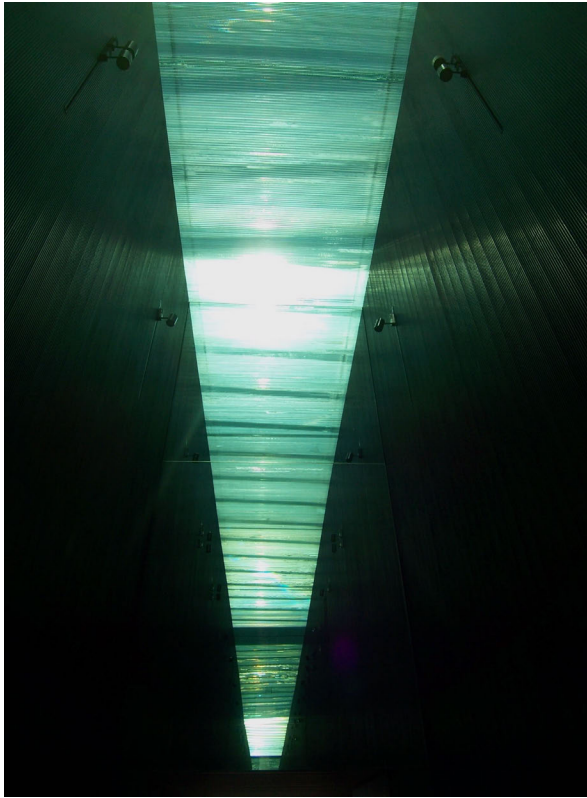
<https://goo.gl/mKpT3V>

※締切:8月31日24:00(定員になり次第受付終了とさせていただきます。)



椎名英三 SHIINA Eizo

1945年 東京に生まれる
1967年 日本大学理工学部建築学科卒業
1968年 宮脇檀建築研究室
1976年 椎名英三建築設計事務所を設立
2018年 椎名英三・祐子建築設計に改称



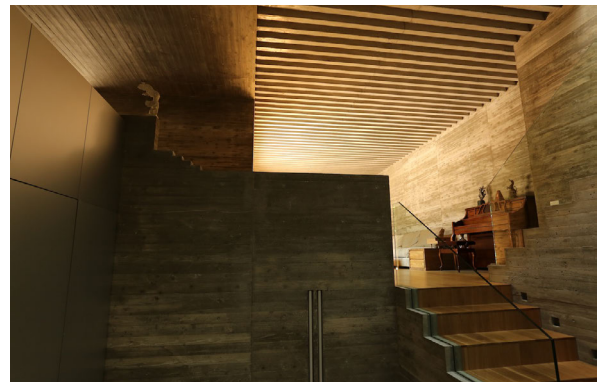
▲ SPACE ODYSSEY 2000

この住宅のエントランスホールに入ると、海の底から見上げたかのような神秘的な空間を体験することになります。



▲ 直方の海 2004

コンクリート打放しのギザギザ壁面を持つ吹抜のギャラリーには、ほとんど全てがガラスでできた透明の美しい階段が架け渡されています。当時側桁もガラスにした例はなかったと思われます。



▲ 森FOREST 2015

この住宅の玄関ドアを開けた瞬間、心ワクワクするような流動的な空間が展開することになります。



▲ SACRA 2018

「桜の花の下で人々は幸せだ」というイメージから構想され、全面トッブライトで、あたかも満開の桜の花の下にいるかのような、幻想的な空間です。



▲ ODYSSEY 2020

玄関ドアを開けて見上げると、ジョイスト梁のトッブライトの下に緑の葉が覆い被さっており、心躍るような体験をすることになります。